

留学だより Vol. 5



皆さんこんにちは、尾形です。ニュージーランドに来て8ヶ月が経過しました。庭の桜が満開になり、春を感じています。日本ではお隣さんの家に植えてある柿が実っていることだと思います。柿、栗ごはん、さつまいも、味覚の秋が恋しいです。ちなみにニュージーランドには **Kumura** というさつまいもがあり、フライドポテトなどで食べます。美味しいです。

トラクター競争



6月に **Field days** という農業のイベントに参加しました。ウィキペディアによると南半球で最大の農業見本市としての地位を確立しているようで、かなりの数のお店が並び、人もニュージーランドで経験した中では1番多かったと思います。食べ物、羊毛の手袋等をはじめとしてトラクター、ホットスパ、家までもが売られていました。言うなれば大規模なニュージーランド版初詣の

ようでした。



Agriculture という授業を取っている人が授業の一環として行くところに混ぜてもらったのですが、美味しいものを食べ、お菓子や手袋なども買い、とても楽しかったです。

Geography などのクラスも授業としてビーチに行ったりするので、社会科見学のようなものだと思います。



←マクドナルドのお店では自分でソフトクリームを作ったり(無料です)、緑・黄・赤色のキウイの試食など(無料です)、お金を使わずとも1日を楽しめます。赤色キウイ初めて食べましたが、個人的にはゴールデンキウイが優勝です。



ティッシュ配りのように帽子を配っている所が多く、最後に皆で集まった際に5個ほど被っている友人を見かけました。

一番の見所はトラクターが重い荷物やひと回りもふた回りも大きなトラクターを引くレースです。私も運転したくなりました。

ゆっくりすぎる電車



オークランドに電車で行って来ました！！私の住むテアロハには電車はないので車で1時間ほどのハミルトンに行って、そこから電車に乗ります。この前の休み期間で首都のウェリントンに行った際、電車に乗る機会があったのですが、（線路が海辺の近くに敷かれていて非常に眺めが良かったです）オークランド行きは初めて、ということで気分があがっていました。起床時間4時半、家を出たのは5時、車だと1時間くらいで行けるところを電車では3時間かけて、到着時刻は9時でした。

上昇していた気分も長旅に揺られ鎮静したところで、オークランド観光が始まったわけであります。日本は公共交通機関の発達が素晴らしいです。東京は特にですが、

新幹線もあり、車がなくとも不自由なく過ごせることは当たり前ではないと気付かされました。

オークランドの路線図です→



交通について少し話を広げます。テアロハも、一応バスは通っています。ハミルトンまで1時間、5ドル、往復で大体900円くらいです。7時、10時、15時発の1日3本で、平日のみ運行しています。ハミルトンの私立の学校に通っている人はこの朝7時のバスに乗って毎日通学をしているようです。平日にしかバスがないので、平日に学校がある私達はハミルトンに行きたければ必然的に車を使う必要があります。16歳で免許の取得が可能なので、高校生活には車が必須かなと思います。

この車免許も日本とは異なっていて、何でも出来る **Full** の免許、自分1人で運転が可能な **Restricted**、**Full** 免許を2年以上持っているスーパーバイザーと一緒になければ運転することができない、免許取りたて **Learner** の3種類があります。

Learner、**Restricted**、**Full** の順番に取得していき、それに伴い自由度もあがっていくといった具合です。大体は誕生日付近に合わせてテスト日を設定します。ここで

ニュージーランドに来て驚いたことなのですが、誕生日、学校には行かない人が大半です。「今日〇〇休みか〜?」「誕生日で〜す。」といった会話が普通に行われています。ビックリしました。日本であれば誕生日は学校で友達に祝ってもらうのが楽しいという考え方の人が多いと思うので、価値観の違いですね。誕生日パーティーをする場合には本人がすべて計画を立てて実行する、というのも衝撃でした。

ダイソーに行きました。100円ではなく\$3.5です。この頃、干し芋が恋しすぎるあまり日本の家族に郵送してもらったのですが、まだしばらく届かないようなのでダイソーで購入しました。初めてのダイソー干し芋は非常に美味しいという訳ではありませんでしたが、久しぶりに食べたので感動しました。



オークランドには日本食もあります。このカツカレーは\$25で、日本円で2200円程です。ラーメンなどは\$30を超えていました。こちらではマクドナルド、ケンタッキーフライドチキン、ドミノピザなどを除いて外食はとても高いです。ただ2200円の価値を感じるほど美味しかったです。日本食が恋しいです。



School Ball

2学期も終わり School Holiday に突入しましたが初日は Ball があり登校しました。この Ball という単語も聞き馴染みのない方が多いと思います。アメリカのプロムはどうでしょう。聞いたことのある方も多いと思います。いわばニュージーランド版のプロムです。主に Year 11、12、13 の生徒とそのパートナーが参加することができます。パートナーといっても1人で行くことも、3人以上で行くことも可能です。この日のために何ヶ月も前からドレス、靴の購入やメイク、髪、ネイルの計画など1年に1度のイベントですね。私もドレスを買い、友達の家で寿司を作って食べながら計画を立てていました。美味しかったです。





ほとんどの場合、学校の朝会などが行われるホールを飾り付けて会場に変身させます。単に新しい壁を貼り付けたり風船を膨らませたりするだけでなく、写真スポットの設置やDJをよんだりなどいつものホールからは想像もできません。1番好きだったのは360度カメラという円状の土台に私達が乗り、私達の周りをカメラが360度くるくる回って動画を撮るというものです。撮っている間、他の待っている人に見られてしまうため少し恥ずかしさも感じましたが、とてもいい思い出になりました。

もちろん、食事もあります。学校によって異なり、なかには皆で席について料理が出てくるというようなところもあるとは思いますが、私達の学校ではテーブルに並べられているピザやお菓子を自分たちで自由に食べたり飲んだりができる形式でした。当然、アルコールは出ません。実は、ニュージーランドでは18歳から飲酒可能になり更に親の許可のもとであれば、18歳未満であっても飲酒ができるので、多くの同年代の子たちには飲酒経験があり、誕生日パーティーなどではアルコールが出てくる場合が多いです。しかし、学校監視下のパーティーなのでアルコールが出てくることはありませんでした。

BallのあとにはAfter Partyという、何人かの生徒がその子の自宅で行うパーティーがいくつか開催されます。今年は3つほど、あったようですがそのパーティーではお酒が出ることや夜遅い時間になってしまうことなどから多くの留学生は参加できないと思います。実際、私も参加できませんでした。これらは結婚式の二次会のようなものであると思っていたらただければ良いと思います。

翌日の朝にはYear 13のBall企画者達が集まって会場の後片付けを行います。Ballの夜は、割れた風船やなにかのゴミ、ジュースがこぼれた床などあまりきれいな状態とは言えなかったのが片付けは大変だったのだろうと思います。





スープ配膳ボランティア

休み期間中にテアロハ町内初のボランティアに参加しました。12ほどの種類のスープがあり、その配膳と各テーブルにお菓子（主にチョコブラウニーなどの小さなケーキでした）を運び食器洗いをする、といった内容でした。年に1回行われているようで、食器洗い後など空いた時間で残ったスープやお菓子を飲んだり食べたりすることができました。Kumura とかぼちゃのスープが一番のお気に入りでした。他のみんなは臭いといってウケが良くなかった海鮮スープもとても美味しかったです。ちなみにパンもあります。



←終了時にはチョコレート詰め合わせ箱をもらいました！！美味しかったです。日本に買って帰ろうか迷っていますが、ニュージーランド限定のものであると判明した暁にはお土産にしようと思います。

ここまで読んでいただきありがとうございます。

14期 尾形